



議会の新体制スタート（5月8日）

 ひろお

# 議会だより

No.194

2020年6月1日発行

【令和2年第1回定例会】



町ウェブサイト  
「広尾町議会」  
QRコード

**議会新体制** 議長に堀田議員、副議長に浜頭議員

**町政運営中心の「骨格予算」に**

**一般質問**（3人が登壇）

／ごみ減量化／公住保証人／総合戦略

産業常任委員会 **家畜伝染病の現状と今後の取組**

2

4

13

19

○発行・編集／ 広尾町議会・議会広報特別委員会 E-mail g-gikai@town.hiroo.lg.jp

〒089-2692 北海道広尾郡広尾町西4条7丁目 TEL 01558-2-0180（議会直通） FAX 01558-2-2114

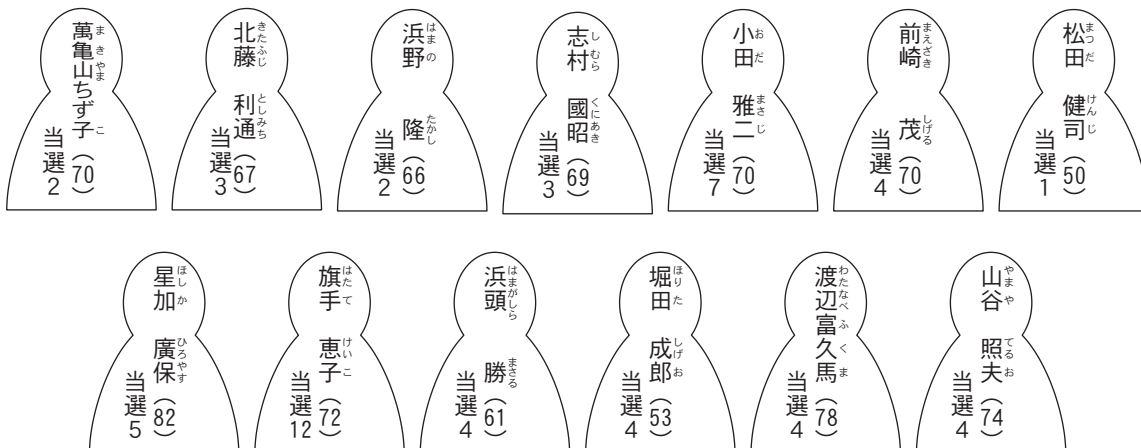
# 議会新体制 スタート

令和2年  
第2回臨時会  
(初議会)

5 / 8

任期満了に伴う広尾町議会議員選挙（定数13人）は、定数と同数の13人が立候補し、無投票で全員が当選しました。新議員の任期は、令和2年4月30日から令和6年4月29日までの4年間となります。

一般選挙後の初議会（第2回臨時会）は5月8日に開かれ、正副議長（再任）や委員会構成などを決定。議会の新体制がスタートしました。



議長に堀田成郎議員、  
副議長に浜頭

勝議員

## 議長・副議長選挙

議長・副議長の選挙はともに投票により実施され、議長選挙は堀田成郎議員、副議長選挙は浜頭勝議員が当選しました。

### ◆議長選挙開票結果

堀田成郎議員 9票  
旗手恵子議員 3票  
前崎 茂議員 1票

### ◆副議長選挙開票結果

浜頭 勝議員 6票  
前崎 茂議員 5票  
山谷照夫議員 2票

## 一部事務組合

### 議会議員選挙

一部事務組合議会議員の選挙は、全て議長の指名推選により当選しました。

### ◆十勝圏複合事務組合 議会議員(定数1)

堀田 成郎

### ◆とかち広域消防事務 組合議会議員(定数2)

堀田 成郎  
浜頭 勝

## ◆南十勝複合事務組合

### 議会議員(定数2)

前崎 茂  
北藤 利通

### ※指名推選

地方議会で行う選挙(議長、副議長、仮議長の選挙、選挙管理委員及び補充員の選挙等)について、投票によらず、あらかじめ指名者を定めてその者の指名する者を当選者とする方法の事です。

◎指名推選の方法をとることができる条件は枠外を参照。

# 新しい委員会構成決まる

## 総務常任委員会

委員長 旗手 恵子  
副委員長 北藤 利通  
委員 松田 健司  
志村 國昭  
星加 廣保  
小田 雅二

## 議会運営委員会

委員長 山谷 照夫  
副委員長 前崎 茂  
委員 北藤 利通  
志村 國昭  
星加 廣保  
渡辺富久馬

総務・企画・住民・保健福祉の各課、出納室、老人ホーム、特別養護老人ホーム、教育委員会、公平委員会、選挙管理委員会、監査委員の事務に関する調査等を行います。

## 産業常任委員会

委員長 渡辺富久馬  
副委員長 浜野 隆  
委員 萬亀山ちず子  
前崎 茂  
山谷 照夫  
浜頭 勝

## 議会広報特別委員会

委員長 萬亀山ちず子  
副委員長 旗手 恵子  
委員 松田 健司  
浜野 隆  
小田 雅二  
浜頭 勝

議会を円滑、効率的に運営する方法を協議するほか、議会に関する条例・規則などに関する調査を行います。

農林・水産商工観光・建設水道・港湾の各課農業委員会の事務に関する調査等を行います。

議会の活動を町民に知らせるため、議会広報の発行やホームページの編集などを行います。

## 明るく豊かな広尾町を

広尾町議会議長

堀田 成郎



5月8日に開かれまし改選後初議会におきまして引き続き議長に選出いただきました。現在のコロナウイルス禍により町民の皆様におかれましても長引く自粛生活による経済的停滞等の中、苦しい生活環境におかれていることと察し申し上げます。幸いにも本町におきましては現在まで罹患された方はおりませんが、皆様の引き続きのご健康と、一日も早い終息を願うものであります。

昨今の地方自治を取り巻く環境は、止まらない人口減少を背景に非常に厳しいものとなっております。このような時だからこそ皆様の重大な付託を受けている議会は、行政とともに将来の広尾町の在り方をしっかりと見据え、町長部局の追認機関になるのではなく、より具体的な政策提案機関としてその力を発揮しなくてはなりません。「議会基本条例」を基本にさらに議会改革を推し進め、議員一人ひとりが、現在から未来に向け明るく豊かな広尾町を創り上げるために精一杯働いてまいる決意であります。今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 議会のこと

教えて! さーたちちゃん



Q

議会の「委員会」ってなに?



議案などを専門的、効率的に審査、調査するために議会がつくっている内部組織だよ。広尾町議会には、常時設置されている「常任委員会」、「議会運営委員会」、必要に応じて設置される「特別委員会」があるんだ。

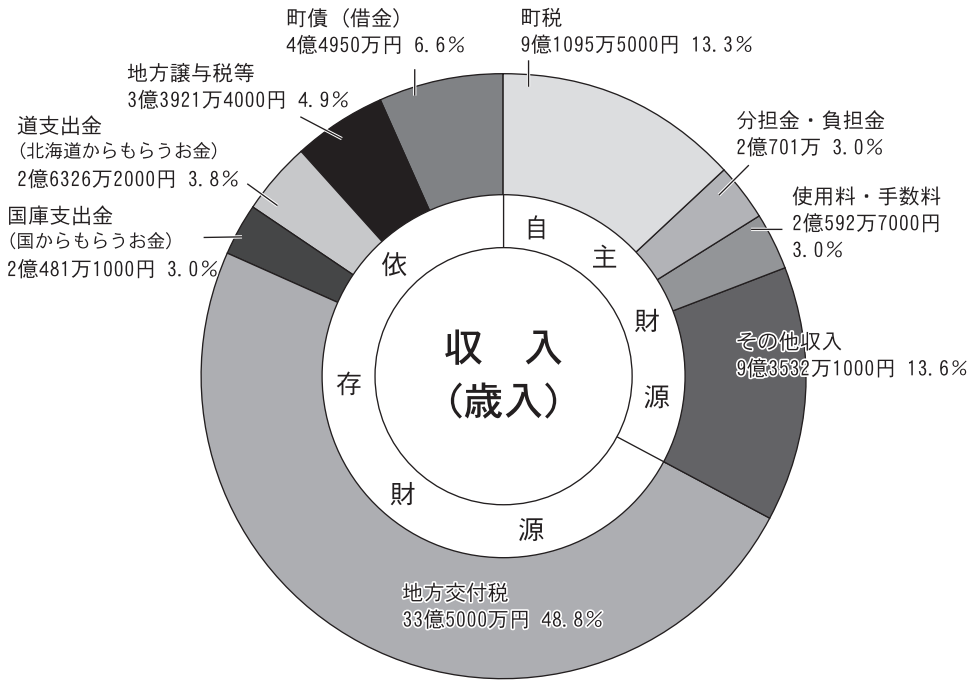
※指名推選の方法をとることができる条件

①指名推選の方法によること、②指名の方法(誰が指名するか)、③指名者によって指名された者を当該選挙における当選人とするこのすべにて、出席者全員異議がないこと。

# ※ 中心の「骨格予算」に

令和2年  
第1回  
定例会

全10会計総額101億円 



令和2年第1回定例会は、3月3日（火）から12日（木）までの10日間の会期で開かれました。条例の制定や一部改正、財産の無償貸付・無償譲渡、補正予算、令和2年度予算などが提案され、本会議・委員会での審議の結果、全議案を原案のとおり可決しました。

一般会計収入（歳入）合計 68億6600万円

## ◆令和2年度各会計の予算額

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	68億6600万円	71億1100万円	△2億4500万円
港湾管理特別会計	1億1080万円	1億920万円	160万円
簡易水道事業特別会計	1億3000万円	7450万円	5550万円
下水道事業特別会計	5億2450万円	3億9060万円	1億3390万円
国民健康保険事業勘定特別会計	9億7960万円	9億9200万円	△1240万円
介護保険特別会計	6億9820万円	7億1260万円	△1440万円
介護サービス事業特別会計	2億7370万円	2億5630万円	1740万円
後期高齢者医療特別会計	1億2120万円	1億1980万円	140万円
病院事業債管理特別会計（※）	1億5821万8000円	8578万円	7243万8000円
水道事業会計	2億5447万2000円	2億2259万4000円	3187万8000円
合計	101億1669万円	100億7437万4000円	4231万6000円

※病院事業債～MRIの整備や人工呼吸器・超音波診断装置の更新。MRI導入に伴う国保病院の増築費用など合わせて1億2940万円を国保病院に貸付けるもの。



※骨格予算とは  
新規事業や政策的な経費を除き、義務的経費（扶助費・人件費・公債費）や住民生活に欠かせない医療・福祉等の費用を中心に編成した予算です。

国保病院増築、  
磁気共鳴画像装置  
（MRI）導入へ

# 町政運営

## 令和2年度 予算

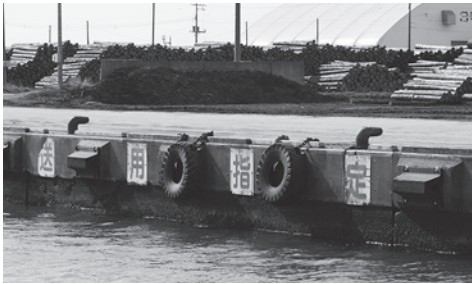
### 主なしごと



#### 防げん材整備

3242万円

第3ふ頭の岸壁ほか5か所の破損した防げん材を更新し、船舶が安全に接岸できるよう施設維持を図ります。



#### 給食業務委託

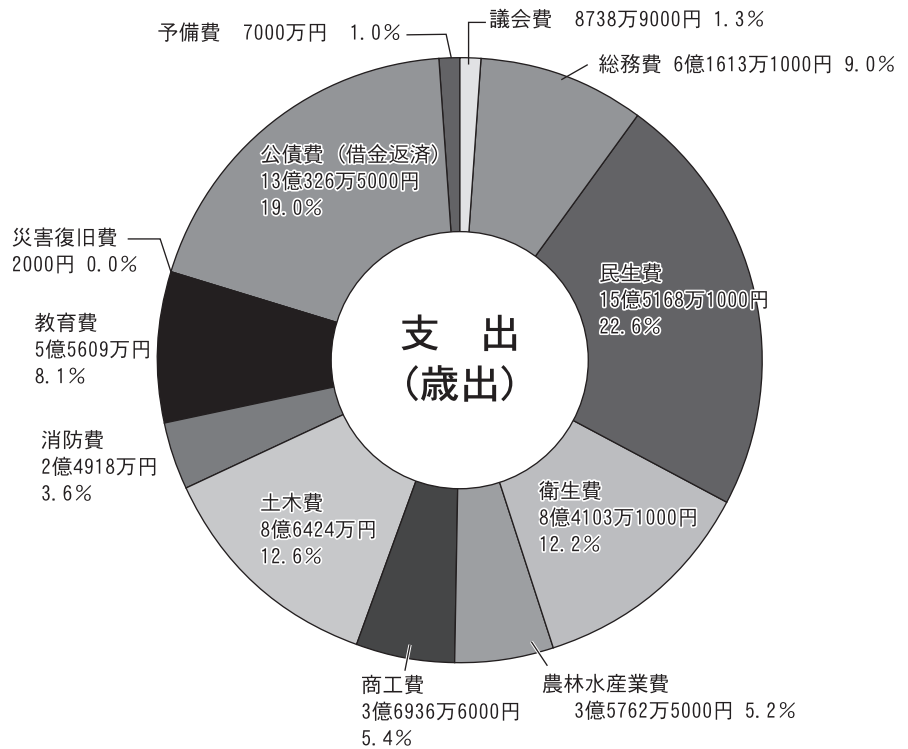
総額7093万円

養護老人ホーム及び特別養護老人ホームの調理員確保と入所者への給食サービスの提供を行います。委託の内訳は、調理員の人件費や賄材料費（食料費）、管理費等となります。

#### 学校施設長寿命化計画

319万円

小学校・中学校・給食センター4施設の安全な教育環境を整備するため、個別の長寿命化計画を策定し、計画的で効率的な施設の管理を図ります。



一般会計支出(歳出)合計 68億6600万円

#### 【予算の概要】

令和2年度予算審査のため、予算審査特別委員会(星加廣保委員長)を設置。一般会計、8特別会計、1企業会計の計10会計について、3月10、11日の2日間審査を行い、12日の本会議で討論・採決の結果、全会計総額101億円の令和2年度予算が可決されました。

※一般会計、後期高齢者医療特別会計は起立による採決を行い、賛成多数で可決。

(賛否の内訳はP12)

町税収入は前年度比2.2%増の9億1095万円を見込んでいます。町の借金にあたる町債の発行額は4億4950万円、前年度と比較して28.3%減。町長改選期に伴い「骨格予算編成」のため、新たな借入額が抑えられています。

令和2年度末の借金残高見込みは一般会計113億979万円(全会計で139億7170万円)となっています。

次のページは「新年度予算の質疑」

# 予算の使い道は

## 予算審査 特別委員会

3/10,11

委員長 星加 廣保  
副委員長 前崎 茂

新年度予算についての  
質疑内容を抜粋、  
要約してお知らせし  
ます。

### 一般会計

#### JRバス運行委託

**問** 委託費が約90万円増  
加しているが、利用  
実績は。

**答** 平成30年度は前年比  
約22%減、令和元年  
度9月末では37%減である。

#### 十勝バス「広尾線」

**問** 年間の利用者数は。

**答** 平均乗車密度は、平  
成28年は4.4人、29  
年は4.2人、30年は4.  
1人となり利用者数は減  
少している。

#### 職員の札幌市日帰出張

**問** 往復約10時間に及ぶ  
バス移動となり、職

員の健康管理に留意すべ  
きである。また、宿泊に  
伴う車賃も支給しては。  
**答** 1泊2日を原則とし  
ているが職務の繁忙  
等により日帰出張とし、  
疲労感があれば有給休暇  
等を認めている。車賃は、  
国に準じて宿泊に伴い支  
給しており、日帰出張は  
日当を2日分に加算して  
支給している。

#### 夜間の安全対策

**問** 部活帰りの生徒が横  
断歩道を渡っている  
のが分かりづらいため、  
反射シールを貼るなど安  
全性を考えては。

**答** 広尾町地域安全推進  
協議会において、夜  
間反射材を配布している。  
高齢者・小学校新1年生・  
保育園児には腕章を配布  
しており、高校生等には  
工夫し啓発したい。

#### マイナンバーカード

**問** 交付率は。また、国  
では健康保険証とし  
て活用できるとしている

が、個人情報漏えいの危  
険性は。  
**答** 1月末で702件の  
交付、人口割合は  
10.6%である。健康保  
険証としては、令和3年  
3月から開始される予定  
であり、安全管理は十分  
されている。

#### 滞納整理機構

**問** 機構に引き継ぐ金額  
と収納額の見込みは。  
また、今後の取り扱い。

**答** 1700万円の滞納  
見込額のうち300  
万円程度の収納を期待し  
ている。今後も引き続き  
機構に引き継ぐものと当  
町で収納するものと手分  
けする。

#### 農山漁村ホームステイ

**問** コーディネーター委託  
料の代わりにアドバ  
イザー報酬が新設され  
たが。

**答** 保護者説明会など専  
門的なアドバイスが  
必要なため。

**問** につぼり秋まつり  
に出店しているが、  
費用対効果を検証すべ  
きでは。

**答** 利益を上げること  
が目的ではない。  
広尾町の食材の質の高  
さの宣伝や事後交流の  
場であり、将来的な移  
住人口、交流人口、関  
係人口の拡大を期待す  
るものである。

**問** 受け入れた小学校  
の卒業式に参加する  
理由は。

**答** 事業の一環として、  
子ども達の成長を見  
ることで、交流人口、関  
係人口を増やしていくた  
め。

**問** ふるさと納税を町民  
に使えるシステムに  
転換すべきでは。

**答** 国の地域再生計画の  
中でこの事業に充て  
ることが承認されている。  
新たな展開があれば考え  
ていくことも可能である。

#### 子育て支援

**問** 自然減が進む中、出  
生数を上げるため、

出産祝い金などに取り組  
むべきでは。

**答** 行政改革の中、給付  
制度の新設は慎重に  
ならざるを得ない。子育  
て支援として、町独自で  
3歳以上の園児の給食費  
を無償化している。

#### 介護職員初任者研修

**問** 令和2年度の受講者  
数の見込みは。また、  
受講生で介護職に就いた  
人数は。

**答** 10人を予定している。  
平成30年度は、受講  
者8人中1人が町内の介  
護事業所に就職している。



リピーターも多いにつぼり秋まつり

# 新年度



## 町営牧場

**問** 法定伝染病の影響で今年度は入牧していないが、来年度の管理はまた、将来の牧場のあり方は。

**答** 引き続き入牧制限を管理をする。農協と協議しており、2年程度検討したいと申し入れがあった。

## イルミネーション

**問** サンタランドは観光資源の一つとしており、ツリーの通年装飾と点灯をすべきでは。

**答** イルミネーションの維持補修の観点はありますが、建物の部分等を延長するなど検討したい。

## 不法投棄

**問** 不法投棄への対策は、年2回のパトロール等で不法投棄の量は減少している。引き続き不法投棄をなくす取り組みをする。

**答** 町内の設置場所に危険なところはないか。160か所設置しており、危険な場所はない。ただ、個人が歩道等に固定している仮置き場は危険なため、町広報で設置の仕方についてお知らせする。

## こみステーション

**問** 町内の設置場所に危険なところはないか。

**答** 160か所設置しており、危険な場所はない。ただ、個人が歩道等に固定している仮置き場は危険なため、町広報で設置の仕方についてお知らせする。

## 町民仮装盆踊大会

**問** 50回目の節目となり予算が増えているが、具体的な内容は。

**答** 北海道市町村振興協会助成金を活用し、はっぴの購入やちょうちんの更新、ビンゴ大会などの実施を考えている。

## 防犯灯・道路整備

**問** 防犯灯10基の設置場所と道路工事を行う順番の決め方は。

**答** 町内会からの要望や職員の現地調査により、設置場所や道路工事の優先順位を決めている。

## 学校教育

**問** 新型コロナウイルス感染症防止対策として、教室の消毒など教育委員会の対応は。

**答** 3月24日まで臨時休校としたが、分散登校も検討している。今後、マスクの着用や校舎入口の除菌を徹底する。

**問** 臨時休校で授業の遅れが懸念されるが、自宅学習の対応は。

**答** 分散登校日にテキスト等を渡して授業のフォローをすることや、テレビ等の教材番組の活用を検討したい。

**問** 高校通学費等の助成

**問** 町内外の通学や下宿の生徒数の内訳は。

**答** 豊似・野塚地区は新年度からスクールバスを運行する。下宿等の予定人数は「左表」とおりである。

## 豊似パークゴルフ場

**問** 電柱が撤去されたが、コース整備はどのように進んでいるか。

**問** 原状復帰が原則であるが、競技に支障がないよう北海道電力に芝生の種をまいてもらう協議を進めている。

**答** 未納額をなくすための今後の対応や考え方は。

**問** 後期高齢者医療会計

**答** 学校給食の大切さを改めて保護者に理解してもらおうことが、給食費未納額の圧縮につながるものと考えている。

**問** 広域連合納付金

**問** 前年度より131万円増額の理由は。

**答** 保険給付費の増額によるものである。

## 水面貯木場

**問** 使用料225万円の予算計上があるが、再開の見通しは。

**答** 開設期間を6か月と見込み予算計上したが、使用するにあたっての合意には至っていない。関係者と協議し、管理者として判断する。

**問** 後期高齢者医療会計

**答** 学校給食の大切さを改めて保護者に理解してもらおうことが、給食費未納額の圧縮につながるものと考えている。

**問** 広域連合納付金

**問** 前年度より131万円増額の理由は。

**答** 保険給付費の増額によるものである。

		通学	下宿
大更	町別	5人	1人
幕別町	忠類	1人	1人
	札内	-	2人
鹿追	町	-	1人
えりも	町	2人	3人
浦河	町	-	2人

## 港湾管理会計

**問** 使用料225万円の予算計上があるが、再開の見通しは。

**答** 開設期間を6か月と見込み予算計上したが、使用するにあたっての合意には至っていない。関係者と協議し、管理者として判断する。

## 後期高齢者医療会計

**問** 前年度より131万円増額の理由は。

**答** 保険給付費の増額によるものである。

## 水面貯木場

**問** 使用料225万円の予算計上があるが、再開の見通しは。

※一般会計と後期高齢者医療会計の討論はP9に掲載

## 障がい者福祉施設の 環境整備を支援 ゆうゆう舎の移転

令和2年  
第1回  
定例会  
3/3～12



老人福祉センター前の草取りを体験（昨年の様子）

特定非営利活動（NPO）法人の「まひろおが運営する多機能型事業所ゆうゆう舎の移転整備に伴い、建て替え用地として旧ひろお幼稚園敷地の無償貸付及び建物等の無償譲渡を可決しました。

現在のゆうゆう舎は、シーサイドパーク内にある林業振興センターにおいて活動していますが、施設の老朽化や津波の浸水区域であること、また、事業拡大に伴い施設が狭あい化しています。今後は、医療福祉ゾーンの敷地内に移転し、町民とふれあう活動も行っていく予定です。

なお、関連する「広尾町過疎地域自立促進市町村計画」に事業内容を追加しました。

### 公営住宅等の保証人

連帯保証人の保護に関して、極度額（保証人が保証する限度額）を定め、かつ書面等で保証契約をしなければ、保証契約の効力が生じないことが民法の改正により規定されました。

本町は、公営住宅の管理上、連帯保証人の働きかけで入居者の問題解決に至る実績があり、その効果が大きいため、連帯保証人を廃止しないこととしました。ただし、身寄りのない単身高齢者や特別な事情がある者に対しては免除できることとし、連帯保証人の免除取扱要綱を新たに定めることとします。

**問** 連帯保証人が保証する金額は無制限であった。「極度額を定めた請書を改める」とあるが、限度額は、

**答** 100万円を限度額として定める予定である。

### その他決まったこと

- ◎豊似小学校校舎改築（解体・建築）工事請負契約の解体撤去における廃棄物の実施数量が確定したことに伴い、請負金額を減額した専決処分の報告がありました。
- ◎「会計年度任用職員」のサービスの宣誓について、所要の改正をしました。
- ◎職員の長時間労働是正のため、時間外勤務命令の上限を定めるなど規則を改正しました。
- ◎職員の時間外勤務手当の算定基礎額に所要の手当を加える改正をしました。
- ◎幼保無償化による子ども・子育て支援法等の訂正に伴い、関連する条例を一部改正しました。
- ◎放課後児童支援員の認定資格研修を指定都市の長も実施できることとなったため、文言を加え改正しました。
- ◎水道法施行令改正に伴い、引用する条項の改正をしました。
- ◎帯広市と締結している「定住自立圏形成協定」の一部を変更しました。
- ◎国保病院の地方独立行政法人移行に伴い、連携病院と医薬品等を共同購入する方法に変更したため、十勝管内自治体病院医薬品等共同購入協議会から脱退しました。



# 令和2年度予算を可決

## 討論（一般会計）

**反対** 前崎 茂議員

地域経済は低迷しているが、町民の生活を支える社会的弱者などに支援をする必要がある。ホームステイ交流事業は、東京都荒川区が負担すべきであり、ふるさと納税は広尾町民のために活用できないよう抜本的改革が必要と考え、本案に反対する。

**賛成** 北藤利通議員

継続事業が中心の骨格予算編成となっているが、住民生活に直結する地方自治の運営はしっかりと進めていく必要がある。町民が安心して暮らすための予算をはじめ、当面の諸課題に対応した予算編成であると理解し、本案に賛成する。

**反対** 小田雅二議員

予算は重要性や緊急性、必要性により事業の優先順位を決める必要がある。国の交付金がなくなったホームステイ交流事業を、ふるさと納税を財源に継続する町の姿勢が理解できない。ふるさと納税は、広尾町の子どもや教育、福祉に使うべきと考え、本案に反対する。

**賛成** 小田英勝議員

ホームステイ交流事業は、内閣府から地域再生計画の認定を受け、寄附者の意思に沿った企業版・個人版ふるさと納税を財源に使い道を明確にし事業を実施している。また、住民生活に直結する予算はしっかりと編成されていることから、本案に賛成する。

## 討論（後期高齢者医療特別会計）

**反対** 旗手恵子議員

均等割や所得割が引き上げとなり、保険料が値上げとなることで負担割合が増加している。均等割と所得割の賦課割合が55対45であり、低所得者に重い負担となっているため、財政安定化基金を活用し引き上げを抑制すべきと考え、本案に反対する。

**賛成** 北藤利通議員

高齢者に対する医療・介護の質を維持、向上することを目的に開始される制度が定着してきており、高齢者が医療を受けらううえで必要な制度である。制度を運営している広域連合に加入している広尾町として提案された予算は必要不可欠であり、低所得者に対する政策的措置もあることから、本案に賛成する。

## 採決結果

一般会計  
後期高齢

賛成 9 反対 3



## 議会のこと

教えて！さーたちちゃん



**Q** 議会の「討論」ってなに？

**A** 採決の前に議員が議題となっている案件に対し、賛成か反対か自分の意見を表明することができるんだよ。



**Q** 議会の「採決」ってなに？

**A** 最終的な議会の意思決定（賛成か反対）を起立などの方法で決めるんだよ。広尾町では、平成29年9件、平成30年7件、令和元年7件の案件が起立によって決まったんだよ。



## 補正予算

農山漁村ふるさと事業  
基金積立金  
2381万円

担い手確保・経営強化  
支援事業  
3435万円

立木売却収入増により、予算を増額しました。  
(残高見込み1億2269万円)

先進的な農業経営の確立に意欲的な地域の担い手に対し、必要な農業機械の導入を国の補助を活用し、支援しました。

プレミアム付商品券事業  
△3301万円

**問** 消費税増税の際の国の低所得者対策であったが、減額になった理由は。

**答** 国の直轄事業のため、北海道開発局にしゅんせつ事業などを要求し、中で予算配当されるため。

**問** 減額になった理由は。

港湾直轄事業  
△7771万円

**答** 当初の見積もりより対象者が減ったことや、申請期限を延長し利用促進を図ったが、商品券を購入する方が少なかったため。

## 令和元年度 補正予算の内訳

一般会計 ⑤	71億5976万円	1億5219万円	減
港湾管理特別会計 ④	1億1366万円	347万円	増
簡易水道事業特別会計 ⑤	7358万円	150万円	減
下水道事業特別会計 ⑤	3億8567万円	1431万円	減
国保事業勘定特別会計 ⑤	9億7664万円	1872万円	減
介護保険特別会計 ⑤	7億506万円	1672万円	減
介護サービス事業特別会計 ⑤	2億5062万円	300万円	減
後期高齢者医療特別会計 ②	1億1479万円	500万円	減
水道事業会計 ⑤			
収益的支出	1億6133万円	660万円	減
資本的支出	5508万円	269万円	減

※会計名の後の丸数字は補正回数

(1万円未満切り捨て)

## 意見書2件を可決 国等へ提出

※内容は要約しています。

### ① 教員の変形労働時間制を導入しないことを求める意見書

提出者 前崎 茂議員

教員の「1年単位の変形労働時間制」は、学期中である繁忙期に1日10時間労働まで可能とし、閑散期と合わせて平均で1日当たり8時間にする制度である。

しかし、繁忙期の疲労を閑散期で回復できるようにしておらず、閑散



教師の長時間労働解消を

### ② 国民健康保険の交付金減額に反対する意見書

提出者 旗手恵子議員

厚労省は、一般会計から国保特別会計に独自繰り入れしている市町村に対し、保険者努力支援制度により国が出す交付金を減額する仕組みを2020年度から導入しようとしている。

もともと一般会計からの法定外繰り入れは、国が国庫負担金を減らし続けることで、市町村が独自に国保税を引き下げてきたものであり、国保税の大幅・連続値上げとなれば、国保加入者の命と健康、くらしを一層脅かすことになる。

交付金減額の指標は、法定外繰り入れだけでなく特定健診等の実施率、後発医薬品の使用割合、保険料収納率など多岐にわたるが、全国知事会などが求めてきた国庫負担金の増額にかじを切ることでこそが国の責任である。都道府県や市町村へのペナルティともいうべき交付金減額の仕組みを導入しないよう強く求める。

### 提出先

- ①北海道知事、北海道教育委員会教育長
- ②衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣



村瀬町長からの

# 行政報告

※内容は要約しています。

## 「新型コロナウイルス対策」

町は、防災無線やホームページ、広報等で手洗いや咳エチケットなど新型コロナウイルスの感染予防に係る注意喚起を行い、各施設にはアルコール消毒液を配備し感染予防に努めている。

また、国や北海道からの要請を受け、3月24日まで各学校を臨時休校とした。なお、放課後児童クラブは共働き家庭等の小学生を対象とし、感染予防に留意した上で原則開所することとした。広尾高校卒業式は、来賓や保護者在校生の出席がない中で執り行われた。

本町では、3月2日に「広尾町新型コロナウイルス対策本部」を立ち上げ、今後も情勢の変化を

踏まえ国及び北海道など関係機関との連携を密にし、感染拡大防止に向け全力で取り組んでいく。

### 長崎県西海市からのマスクの提供

新型コロナウイルス感染拡大に伴う北海道における緊急事態宣言を受け、姉妹市である長崎県西海市からマスク1,000枚を提供いただいた。町民の感染予防に有効な使用方法を検討する。

### 公用車の交通事故

1月23日に職員が公用車で帯広方面に走行中、表面融解した凍結路面で制動が利かず、後続車の進路を妨げる状態で国道に停車してしまったため、大型営業自動車と接触し、相手方及び公用車それぞれ車両の一部を破損した。



ヨミセシ出入の際に手指の消毒を行う職員

### 火災の発生

12月19日市街地で建物火災が発生。消防職員団員合わせて39名、車両9台が出動した。この火災による死傷者はない。

### 「広尾町人口ビジョン改訂版」及び「第2期広尾町総合戦略」の策定

令和2年度から始まる「第2期広尾町総合戦略」と、その基礎資料の役割を持つ「広尾町人口ビジョン改訂版」の策定に取り

組んだ。両計画とも「広尾町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定推進委員会」における検討とまちづくり意見公募手続を経て原案が策定された。人口減少を緩和し、まちの活力を取り戻すため、掲げた各施策を実行していく。

### 地方創生事業の事業効果検証

12月17日に「第8回広尾町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定推進委員会」が開かれ、広尾町総合戦略においてKPI（数値目標）を設定した事業、企業版ふるさと納税寄附金事業及び地方創生推進交付金事業の事業効果が検証された。

### 第6次広尾町まちづくり推進総合計画策定に係る進捗状況及び今後の予定

令和3年度を初年度とする策定に向けて、まちづくり町民アンケートや、まちづくり懇談会など、様々な方法でまちづくりに対する町民の意見や考えを集め、11月に計画のたたき台が完成し、委員会による協議を繰り返して計画素案づくりを進めている。

### 第5次広尾町まちづくり推進総合計画「第3期実施計画」の見直し

町内のNPO法人の「まひろおが運営している「多機能型事業所ゆうゆう舎」の市街地への移転に対し、町が一部補助を行う新規事業を1件追加する。主な財源は補正予算債（社会福祉施設整備事業債）を予定している。

### 第2期広尾町子ども子育て支援事業計画の策定

第2期（令和2年度から6年度）の計画を「二丁目調査」や「広尾町子ども

# 令和2年 第1回定例会 議案審議結果

●賛否のあった議案（議案名は一部省略しています）

賛成：○ 反対：× 欠：欠席

議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	議決結果
	浜野隆	萬亀山ちず子	北藤利通	前崎茂	志村國昭	山谷照夫	星加廣保	渡辺富久馬	小田英勝	小田雅二	旗手恵子	浜頭勝	堀田成郎	
令和2年度一般会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	—	可決(9-3)
令和2年度後期高齢者特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	—	可決(9-3)

※全会一致した議案の掲載は省略しています。

※堀田議員は議長のため、採決には加わりません。

## 議員の会議等出欠状況をお知らせします

(令和元年12月定例会終了後～令和2年3月臨時会まで)

### (1) 定例会・臨時会

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退

開催日	開催会議名・主な内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		議員名	浜野隆	萬亀山	北藤	前崎	志村	山谷	星加	渡辺	小田	小田	旗手	浜頭	堀田
3/3	第1回定例会(条例改正など)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/4	第1回定例会(補正予算など)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/9	第1回定例会(一般質問)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/12	第1回定例会(新年度予算など)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/30	第1回臨時会(補正予算)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
開催日数計		5日	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
出席日数計			5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

### (2) 委員会

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退 —：所屬外

開催日	開催会議名・主な内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		議員名	浜野隆	萬亀山	北藤	前崎	志村	山谷	星加	渡辺	小田	小田	旗手	浜頭	堀田
12/26	第3回産業常任委員会		—	○	—	—	—	○	—	—	○	○	○	×	○
1/31	第1回総務常任委員会		○	—	○	○	○	—	○	○	—	—	—	—	○
2/6	議会広報編集会議		○	—	—	○	×	—	○	○	—	遅	—	—	—
2/13	第1回議会広報特別委員会		○	—	—	○	×	—	○	○	—	×	—	—	—
2/28	第1回議会運営委員会		—	—	○	○	—	○	○	—	○	—	—	○	○
3/4	予算審査特別委員会(正副委員長互選)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
3/10	予算審査特別委員会(新年度)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
3/10	第2回議会運営委員会		—	—	○	○	—	○	○	—	○	—	—	○	○
3/11	予算審査特別委員会(新年度)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
3/12	議会広報編集会議		○	—	—	○	○	—	○	○	—	○	—	—	—

※堀田議員は議長のため、各委員会に所属していませんが、オブザーバーとして出席しています。

※堀田議員は他公務のため、2/13の広報特別委員会を欠席しています。

※予算審査特別委員会は、議長を除く議員で構成されています。

### (3) 議員協議会・研修・その他

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退 —：対象外

開催日	開催会議名・主な内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		議員名	浜野隆	萬亀山	北藤	前崎	志村	山谷	星加	渡辺	小田	小田	旗手	浜頭	堀田
1/21	第1回議員協議会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1/21	高校生議会にかかる生徒との交流(1回目)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1/22	議会モニター会議(2班)		—	○	○	○	—	—	—	○	○	—	—	○	○
2/5	高校生議会にかかる生徒との交流(2回目)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	遅
2/10	高校生議会		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2/18	議会懇談会(森林組合役員・2班)		—	○	—	○	—	—	—	○	×	—	—	○	○
2/20	第1回産業常任委員会協議会		—	○	—	—	—	○	—	—	○	遅	○	○	×
2/27	議会懇談会(1班)		○	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	○	○

※北藤議員・志村議員は他公務のため、2/18の議会懇談会を欠席しています。

# ズバリ 町政を問う 一般質問

## 一般質問とは・・・

議員が定例議会で町長などに執行機関の考え方について報告を求めたり、疑問をたずねることで。

広尾町議会では1回目が一括質問方式、2回目以降は一問一答方式となっています。

※議会日よりでは、内容を要約して掲載しています。

3月定例会では、  
3人の議員が一般質問を行いました。



広尾サンタランドマスコットキャラクター「さーちゃん」

## ●一般質問 項目一覧

前崎 茂議員	ごみ減量化のための取り組みを	P13
	人工透析治療 通院支援体制の構築を	P14
	求人情報の周知 町広報を活用しては	

旗手恵子議員	見直して 公営住宅保証人規定	P15
	公的病院「統廃合」への考えは？	
小田雅二議員	第2期総合戦略の根拠を問う	P16
	広尾町独自の奨学金制度を創設しては	

**質問** ごみ収集が有料化された平成15年度の一人当たりの可燃ごみ年間排出量は286キログラムで、平成30年度は280キログラムと15年間でわずか2.1%の減少に留まっている。この間、雑誌や雑紙などを資源化したことを鑑みれば可燃ごみの排出量は減少していないのが実態である。

芽室町は、コンポスター、電動生ごみ処理機、EM菌処理容器購入の際に助成し現在4800個普及している。排出量も208キログラムであり、本町より25%も少ない。本町も電動生ごみ処理機の助成等、ごみ減量化を図るべきではないか。



まえざき 前崎 茂 議員

**答弁** 村瀬町長 これまでのごみ減量化に対する取組として、平成27年度に広尾町保健衛生推進協会主催の段階別生ごみ利用した生ごみの堆肥化についての講習会を開催しているほか、同協会がプラスチック製のコンポスターの斡旋をしている。毎年、数個の購入実績があるが、野生動物の掘り返し等があり、なかなか普及の拡大には至っていない。

電動生ごみ処理機購入助成は、平成22年度に検討したが、生ごみの出し方を工夫することで減量化を図る

ごみ減量化のための  
取り組みを

町長 住民意識の啓蒙を  
図っていく



平成27年度に「生ごみの減量化」講演会を開催

# 人工透析治療

## 通院支援体制の構築を

町長 安心できる通院環境を整える

### 質問

本町の人工透析患者は、以前まで乗り合いタクシーで大樹町等の医療機関に通院していたが、現在は週3回の通院を自家用車やバスを利用しており、体力的に厳しいと言われている。また、アンケートの結果、公的機関の送迎を必要とする声も寄せられている。

新得町は、日赤清水病院に通院する同町の人工透析患者の要望を受け、町民の命と健康を守る観点から、町社会福祉協議会に委託をして、無料で送迎をしている。本町でも、過大な負担のかかる人工透析患者に通院の支援体制を構築すべきではないか。

### 答弁 村瀬町長

以前は大型タクシーを複数人で利用することもあったが、利用される方々の減少により、現在は自家用車または路線バスのいずれかになっている。町は、交通費の助成によりサポートしているが、高齢等の理由で車もバスも利用が困難な場合など、経済的な支援だけではサポートしきれないケースも生じている。移動手段の実態や利便性、通院されている方々の思いや要望などを把握し、以前のように複数人で利用できるタクシーの運行

などを検討するほか、安心して通院できる環境を整えていきたい。



町外への通院支援が課題となる

## 求人情報の周知 町広報を活用しては

町長 最新情報を提供するため現行通りとする

### 質問

町内の求人にかける情報提供は、役場庁舎に「ハローワーク帯広」の情報紙と商工会事業所等の求人情報が掲示されている。また、商工会の掲示板には、町内事業所19件が掲示されているが、求人情報を見る方は多くなく、求人結びつかず、事業の運営に支障をきたすことがあると聞く。

「広尾町に住み続けたいが、仕事がないから帯広に行かざるを得ない」など本町の人口減少が進んでいる。雇用を増やし、

人口減少を止めるため広報を活用すべきではないか。

### 答弁 村瀬町長

町内で求人情報を得るには、役場庁舎1階に設置しているハローワークからの情報を提供するコーナーと、商工会の会員の求人情報を商工会館1階ロビーの掲示板の計2か所ですべて最新の情報が得られる。

月に1回発行の広報では、求人情報を提供するにも最新な情報と云えず、詳細な情報を得るには役場や商工会にて確認するか、ハローワークなどに問い合わせなければならぬ。役場や商工会の情報コーナーに直接お越しいただき、確認していただくことが詳細で最新の情報が得られるものである。

今後は、求人情報が得られる場所についてを広報等で周知していきたい。



最新の求人情報は役場ロビーでも閲覧できます

# 見直して 公営住宅保証人規定



はたて 旗手恵子 議員

町長

## 連帯保証人による問題解決の効果が大きいため廃止はしない



保証人規定が壁となり入居申込に踏み切れない人も

連帯保証人を廃止しない理由は、連帯保証人の働きかけで入居者の問題が解決に至る実績があり、その効果が大きいためである。保証人が見つからないなどの事情等は、窓口で対応したい。

2017年に「改正住宅セーフティネット法」が施行され、2018年、国土交通省は「保証人の確保を公住への入居の前提とすることから転換すべき」という内容の通知を發した。2019年4月の産業常任委員会の所管事務調査において、保証人規定の見直しを求め、「近い将来、町条例を改めたい」と説明があった。その後、どのように検討されたのか。高齢者はじめ、住宅に困窮している方が保証人を見つけられないことで入居申し込みをためらうことも想定されるのでは。要綱により国土交通省の通知に沿うものと考え。連帯保証人を廃止しない理由は、連帯保証人の働きかけで入居者の問題が解決に至る実績があり、その効果が大きいためである。保証人が見つからないなどの事情等は、窓口で対応したい。

質問

2017年に「改正住宅セーフティネット法」が施行され、2018年、国土交通省は「保証人の確保を公住への入居の前提とすることから転換すべき」という内容の通知を發した。

答弁

村瀬町長

広尾町公営住宅管理条例で、連帯保証人の連署する請書を提出すること、入居後の家賃の確実な納付を図るため入居者及び連帯保証人の連署がある誓約書兼同意書を提出することとしている。ただし、身寄りのない単身高齢者など特別な事情がある方は、条例で連帯保証人を必要としないことができるとしている。新たに公営住宅等入居者に係る連帯保証人の免除取扱いを定め、免除となる対象の方を規定し、この要綱により国土交通省の通知に沿うものと考え。

はたて 旗手恵子 議員

町長

## 公的病院「統廃合」への考えは？

### 今後も地域のニーズに応える医療を提供する

質問

厚労省は、再編統合の公的病院を440か所に拡大した。病院統廃合の支援策として、都道府県から「重点区域」の設定を募り440の公的医療機関に関わらず、病床を10%以上削減する制度を2020年度に取り組むとのこと。これまでの「地域医療介護総合確保基金」の活用に加えて、2020年度に限り、全額国費（84億円規模）の補助金を交付するとのこと。

答弁

村瀬町長

公的・公立医療機関は、地域の基本的な病院として町民の命と健康を守る重要な役割があるため、国の財政支援があっても、安易に病床数を減らしたり、機能を見直すことはあってはならない。本町は、平成30年2月に公立病院改革プランによる経営形態を見直し、昨年4月に地方独立行政法人に移行した。北斗病院との連携を構築し、まさに地域医療構想が推し進めようとしている再編・ネットワーク化の対応を図っている。病床機能は、地域包括ケア病床の施設基準を取得し、急性期から回復期への機能移行を進めている。町民の命と健康を守る唯一の有床医療機関としての役割を果たしていくという理念を念頭に置き、今後も地域のニーズに的確に応えられる医療を提供していく。



町民の命と健康を守るために求められるものは

次のページは「一般質問」「総合戦略・奨学金」「臨時会」「議会懇談会」

# 第2期総合戦略の根拠を問う



おだ 小田雅二 議員

## 町長 第1期を検証し、目標変更をした



町外から多くの人が足を運ぶサンタランド

### 質問

町の第2期総合戦略について、

①当初、新規就業数5年で1000人増、企業は10社への数値目標が変更されているがその根拠は。

### 答弁

村瀬町長

第1期の未到達部分の問題点を検証し、各目標の定め方を変更した。

①過去5年間の実績を踏まえて、年間3件程度の起業を創出したいという目標である。

②来町者は、高い確率でサンタランドや大丸山森林公園を訪れるため、本町への人の流れを把握する指標として、より実数に近い人数を計測できるものとした。

③6次産業の設立及びCLTの工場誘致とあるがその展望は。

④東京都荒川区の中学校への給食用食材の提供が1校から10校へと増えている理由は。

⑤荒川区では、他の地域食材を取り寄せて給食に提供する食育推進給食を行っている。目標値を10校としたのは、荒川区の合計34校の小中学校のうち3分の1程度の学校に食材を活用してもらうことを目指すもの。

⑥東京の生乳を原料とした乳製品を加工販売する取組の意見を受け、第6次産業の会社設立を支援するという文言を盛り込んだ。また、CLTの工場誘致は要望活動を今後も推進する。

## おだ 小田雅二 議員

# 広尾町独自の奨学金制度を創設しては

## 教育長 現時点で制度創設の考えはない

### 質問

かつての大英帝  
国としてのイギ

リスは20年前に教育水準が世界35位となり当時のブレア首相は「国にとって人材こそが最大の財産」と教育の最優先を主張した。一人ひとりの多様性を認め合い、自由と平和の中で差別や偏見をなくす教育が重要である。

### 答弁

菅原教育長

本町では、これまで子どもたちに対し、様々な就学支援の施策を展開している。特に中学生に対しては資格検定料補助、高校生に対しては下宿費等の補助、通学費助成、予備校講習料助成など、保護者の負担軽減に努めている。

現時点で町独自の奨学金制度を創設する考えはないが、広尾町の子どもたちに対し、今何が必要か、また、何をすべきか総合的に検討する必要があると考えている。

その基盤に立ち、更なる教育を望む広尾町の若者へ機会の提供をすべきと思う。経済格差、子どもへの貧困という状況が進学や就学への道を閉ざしている場合が多々あり、町として奨学金の創設を検討するべきと考えるが、

また、次世代の医療スタッフを育てるため、看護師を目指す広尾高校生に対し、東都大学への推薦枠と奨学金制度が創設されている。さらに、日本学生支援機構の奨学金をはじめ、あしなが育英会など各団体や大学等で行っている奨学金制度も



平等な教育機会のために



# 令和2年度 補正予算の内訳

一般会計① 68億6600万円 増減なし  
 総額の増減はなく、389万円の補正額は予備費から財源調整

※会計名の後の丸数字は補正回数 (1万円未満切り捨て)

金融支援策として、  
 運転資金の融資枠を引上げ、利子補給対象額の限度を500万円とし全額利子補給する支援策の報告がありました。

## 第1回 臨時会 3/30

令和2年第1回臨時会が3月30日(月)に開かれ、補正予算の議案1件を審議。原案のとおり可決し、閉会しました。

新型コロナウイルス感染症の消費対策として、町内の飲食店を支援するため、町民1人あたり500円の割引となるクーポンを配布。クーポンの使用期間は、7月31日までとなり、期限後は無効となります。

また、広尾町中小企業

# 議会懇談会を開催

議会改革の1つの柱として、町民の皆さんと気軽に意見交換をし、議会活動に反映させることを目的に、議員を2班に分けて町内の各種団体やグループに議員がおじゃまさせていただき、「議会懇談会」を開催しています。

※意見は抜粋して掲載しています。

昨年度は2回の懇談会を開催しました。そこで出された意見とそれに対



2/18

### 森林組合役員

渡辺、前崎、  
 萬亀山、浜頭  
 堀田(議長として出席)

敷地に移転する予定である。施設の解体等は補助対象とならないため、財政的にも取壊しは厳しいものがある。

### 大丸山森林公園

花畑に散歩道があるが、動物除けの電牧線があり花に触れることが出来ない。また、草が伸びていて視界が悪いときがあった。

2/27

### 町民有志

山谷、小田、  
 星加、旗手  
 堀田(議長として出席)  
 浜頭(副議長として出席)

サンタの山を町のシンボルとしてどう捉えるかが問題である。動物の侵入や老朽化した吊り橋、万里の長城などの整備もあり多額の費用がかかる。

### 子どもの遊び場

子どもの遊ぶ場所が少ないため、公園を造ってほしい。また、おむつ交換ができる場所もほしい。

### 学校給食費

保護者の負担軽減を図るため、助成してほしい。

### 子育て支援

支援センターで一時預かり保育を利用しているが、保育士を増やし、待遇改善を図ってほしい。

待機児童解消のため、保育士を増やすことを要望している。

1班

山谷、小田、  
 星加、旗手  
 堀田(議長として出席)  
 浜頭(副議長として出席)

給食費は材料費のみの負担である。昨年の12月定例会の一般質問で議員からも要望しているが、教育長から「本町では、第5次行政改革が進められており、健全な財政面が求められている現状では難しい」と答弁を受けた。

耐震化のない管理棟やレストハウスは利用不可能である。林業振興センターは、NPO法人の1まひろがお利用しているが、旧ひろお幼稚園

シーサイドパークの跡地  
 レストハウスなどの建物を今後どうするのかが、

### 森林事業

年数が経過した木材など有効活用すべきであり、伐採し販売するといった活用も生まれ、その後造林事業にもつながる。間伐材などの不用木材を活用した木質バイオ工場などの建設誘致をしてはどうか。

大きな公園は防災の観点からも必要と昨年の9月定例会の一般質問で要望しているが、町長から「大規模な整備は費用面からすぐに計画できない。第6次まちづくり計画(令和3年度から12年度)で検討したい」と答弁を受けた。

次のページは「常任委員会」

考えた!



# 総務常任委員会

委員長 北藤利通 副委員長 前崎 茂

調査日 令和2年1月31日

## 第2期総合戦略の策定

～人口ビジョン改訂版のデータを反映～

## 所管事務調査

### 人口ビジョン改訂版

第1期総合戦略の策定から5年が経ち、最新のデータを反映し第2期政策立案に活かすことを目的とした「広尾町人口ビジョン改訂版」を策定する。期間は、令和47年までを基本とする。

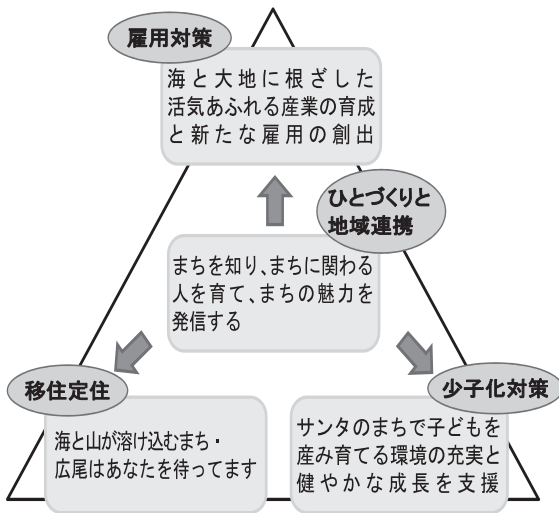
### ■人口動向

本町の総人口は、昭和40年の13,598人がピークで、平成27年には、7,030人となり、ピーク時から50年で人口が約半減した。国立社会生活保障・人口問題研究所が公表した本町の将来人口推計は、令和27年には3,394人、令和47年には1,770人にまで減少すると見込んでいる。

### 第2期総合戦略

第1期総合戦略に基づき、人口減少に伴う課題解決に向け、まち・ひと・しごとづくりに関わる様々な事業に取り組んできたが、推計を上回る速度で人口減少が進んでいる。

### 「政策分野の位置づけ」



第1期総合戦略が令和元年度で終了することから、地方創生の取り組みを進めるため、新たな第2期総合戦略を策定する。期間は、国や道の総合戦略と同様、令和2年度から6年度までの5年間とする。

### ■推進方策

基本理念は「ひとを育て、しごとを創り、多様な地域交流でまちの魅力高め発信する」とし、4つの政策分野を樹立している。

### 1. 雇用対策

施策①第一次産業及び

商工業の活性化につながる雇用・起業支援、②十勝港の利活用の促進、③「広尾の食資源、森林資源」開発と伝承

### 2. 移住定住

施策①多様な移住体験による交流人口拡大、②誰もが居場所と役割を持ち安心して楽しく暮らせる地域社会の創出、③都市部との交通機能の充実、④企業や都市部からの資金の流れの強化

### 3. 少子化対策

施策①若者の出会いの場創出、②子育て環境の

充実と支援、③地域拠点としての広尾高校改革

### 4. ひとづくりと地域連携

施策①広尾を学び、まちづくりに関わる人材の育成、②サンタのまちの新しい観光産業の創出と情報発信の強化、③多彩な地域交流による関係人口拡大とまちの賑わい創出

### ■SDGsとの関係

SDGsとは、国連による「持続可能な開発」のための17のグローバル目標からなる開発目標のことで、新たな視点として第2期総合戦略の各政策分野との関係が加えられた。

**問** SDGsとの関係について、他町村の状況や取り組みの位置づけは。

**答** 情報収集を行い、他町の動向も一定程度調査した。先進的に取り組んでいる町では、まちづくりの中心にSDGsの取り組みを据えて行っている。



※SDGs (エス・ディ・ジーズ) とは Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称で、2015年9月に国連総会で採択された「国際社会共通の目標」です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、すべての人が直面するグローバルな諸課題の解決を目指すものです。

# 産業常任委員会

委員長 <sup>こ</sup>小田英勝 副委員長 山谷照夫

調査日 令和元年12月26日

## 家畜伝染病の現状と 今後の取り組み

～ヨーネ病の恐ろしさを知る～

見た！  
聞いた！



# ひろお

## 常任委員会

### ヨーネ病

ヨーネ病は、ヨーネ菌を原因とする家畜の腸管感染症で、慢性の下痢を引き起こし糞便中にヨーネ菌を排出する。感染は、ヨーネ菌を含む餌や飲水などを介した経口感染と、感染した母牛の胎内での胎盤感染や分娩後の乳を介した感染などがある。特に6か月齢以下の子牛が感染した場合、将来発症するリスクが高いとされている。

現時点での治療法はなく、早期発見と殺処分が防疫対応の基本となる。

### 検査方法

5年毎の定期検査では、24か月齢以上の親牛を対象とした血液抗体検査（スクリーニング法）を行い、陽性反応が出れば糞便の遺伝子検査（リアルタイムPCR法）で確定検査が行われる。陽性の患者が出た場合は、継続検査が3年間行われる。

また、検査対象牛とな

る乳牛は6か月齢から14か月齢までで、肉牛は全頭排便を採取して分離培養検査を実施する。

患者が確認された農場では、3年間で6回の同居牛検査を実施し、6回すべてで患者が発生しなかつた場合は対策終了となるが、新たに患者が発生した場合は発生時から検査をや

### 「広尾町の現状」

対策農場（発生農場）の推移

H29年3月末	9戸
H30年2月末	22戸
H30年10月末	28戸
H31年12月12日現在	26戸

対策農場の現況

摘発・淘汰頭数	310頭
自主淘汰頭数	60頭
淘汰総頭数	370頭

### 今後の取組方針

家畜伝染病予防費の負担軽減として、交付金等の国の事業のほか、畜舎等洗浄の外部委託費や石灰購入費などに対して農協の助成がある。

また、安心して営農に取り組めるよう家畜保健衛生所や普及センターなどの専門組織による相談体制の構築、ロードマップの作成、対策農場の取組に対する達成状況を評価するルーブリック評価の導入等を検討している。

患者発生数の減少に向け、専門家は検査による摘発、

感染予防のための消毒資材



農場を出た際は資材を使い車のタイヤや靴の裏を消毒する

### 問

現在の対策農場数となった要因は。

### 答

野生鳥獣による菌の牛舎への持ち込みや外部の人の出入り、市場から導入した牛が患者だった等が考えられる。

### 町道の除排雪

直営の除雪作業運転手が6名、委託業者数は8社、委託車両台数は21台である。降雪量が10センチ以上であることを基準として出勤時間は午前2時から午後10時を予定。路線全体の除雪に要する時間は、1回7時間程度である。

雪捨て場は、広尾川河川敷地、小型車用の旧町立病院跡地、豊似川河川敷地の3箇所を一般開放している。

次のページは「議会日誌・ざかいトピックス」

## 議会活動日誌

令和2年3月～5月

### 【3月】

- 3日 第1回広尾町議会定例会（～12日）
- 10日 第2回議会運営委員会
- 12日 議会広報編集会議
- 30日 第1回広尾町議会臨時会

### 【4月】

- 21日 十勝町村議会議長会定例会（帯広市）  
十勝圏活性化推進期成会「期成会委員会議長合同会議」（帯広市）
- 27日 新議員説明会

### 【5月】

- 8日 第2回広尾町議会臨時会  
第2回議員協議会
- 18日 第3回広尾町議会臨時会  
第3回議員協議会  
第3回議会広報特別委員会  
広尾町議会議員会総会

- 25日 南十勝複合事務組合議会臨時会（大樹町）
- 28日 十勝圏複合事務組合議会臨時会（帯広市）  
とちかち広域消防事務組合議会臨時会（帯広市）

※前号に掲載の2月27日 令和2年度入隊 自衛隊新入隊員激励会は新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

## 閉会中の所管事務調査

議会運営委員会は、令和2年第2回定例会までの閉会中に、次の所管事務調査を実施します。

### ◇議会運営委員会

- ①議会の運営に関する事項について
- ②議会の基本条例、会議規則等に関する事項について
- ③議長の諮問に関する事項について

## ぎがイトピックス

### 3 / 3 全国議長会から表彰

星加廣保議員は町議会議員として15年以上在職し、地方自治の振興発展に寄与した功績が認められ、このほど全国町村議会議長会から表彰されました。表彰状は、3月定例会の冒頭に堀田成郎議長から伝達されました。



### 3 / 30 議場でも感染防止対策を実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第1回定例会及び3月30日開催の第1回臨時会は、議場でのマスク着用を義務付け、議場出入りの際の手指の消毒及び議場内換気をしたうえで開催しました。傍聴の際は、同様の感染防止対策をお願いいたします。



## 広尾町議会から町民の皆様へお願いします

- ①議場ではマスクを着用し、出入りの際には手指の消毒をしてください。
- ②傍聴席では間隔をあけてご着席ください。
- ③体調が良くないときは、傍聴をお控えください。
- ④皆様の命と健康が大切です。ぜひ、議会中継をご活用ください。  
町公式ウェブサイトから見ることができます。



町ウェブサイト  
「議会インターネット中継」  
QRコード